

松山市教育会情報

発行所 松山市教育会
 松山市祝谷町1-5-33
 ☎ 089-933-0354
 ホームページアドレス
<http://matsukyoiukai.main.jp/>
 発行責任者 堀内秀樹
 編集 調査研究部

ごあいさつ



会長
堀内秀樹



「子規さん俳句かるた」より

松山市教育委員会 編
 松山市立子規記念博物館 監修

感染症の脅威を思い知らされています。14世紀のペストの猖獗^{しょうけつ}で世界人口の2割以上が死亡したとか、スペイン風邪で何千万人の犠牲者が出たとか、歴史上の出来事としての知識はもっていましたが、いざ現実に直面するとそのすさまじさに呆然とさせられます。

さて、このたび、松山市教育会の会長に就かせていただくことになり、その重責にどこまでお応えできるか、誠に心もとない状況です。教育会については、今までにも様々な立場から関わらせていただき、その一端は理解しているつもりですが、実際にその運営に直面した時、その困難性を痛感し、その責任の重さに立ちすくむ、そんなことになってしまうのかもしれませんが。

今、学校は新型コロナウイルスとの戦いの中で未曾有の困難に直面しています。松山市の公立小中学校においても本来実施すべき教育課程が実施できない状態が継続し、今後どのように対応していくか、極めて重大な課題に取り組まなくてはならない状況にあります。いうまでもなく「教育課程」とは「教育の目的を達成するために、教育内容と時数によって編成された教育計画」です。三要素の一つ「時数」が崩壊した状況の中で、どのように教育課程を編成・実施していくか、現場の先生方の力量が問われています。

併せて、これもご存じのとおり地教行法の改正により、コミュニティ・スクール実現に向けた学校運営委員会の設置が法制化されました。このことを踏まえ、松山市教育委員会におかれても本年度からモデル地域を2か所設け、その研究に着手されるようであります。従来から学校が抱える諸課題の解決に向けては学校・家庭・地域の連携の重要性が指摘されてきました。今回の学校運営委員会制度は、いわば学校評議員制度が評価的な側面を持っていたのに比して、教育課程そのものに機能していく地域等の教育力に着目し、期待している制度なのだろうと考えます。

教育会は、まさに現退一体の組織であります。現職の皆様が直面している課題に対し、教育に対しての豊かな知見をもつ地域の一員として退職会員がどのように機能していくことができるのか、この厳しい状況の下、いわば教育会全体の力量が問われているといっても過言はでないと思います。

ともあれ、従来の慣行どおりということが許されない状況下にあります。会員の皆様のご協力を得て、社会にその存在意義を示すことのできる教育会を目指していきたいと存じます。何卒よろしくお願いいたします。

令和元年度 会務並びに事業報告

松山市教育会

1 会員構成

		令和元年度	平成30年度	増減	備考
正会員	現職	2,088名	2,115名	△27名	会費納入者数
	O B	855名	875名	△20名	
特別会員(OB)		24名	24名	0名	
準会員		3名	3名	0名	元会員家族
賛助会員(PTA等)		18名	17名	1名	
合計		2,988名	3,034名	△46名	

2 役員 (任期2年の2年目)

会長	清水 昇	副会長	相原 孝裕
副会長	橋本 雅邦	監事	道上 修二
副会長	齊藤 照夫	監事	岩本 正昭
副会長	友近 裕識		

※理事・専門部員は省略

3 行事報告

月	日	行事名	概要
4	1	退職会員名簿作成申込書	前年度末退職会員から支部を通じて提出
4	23	会計監査	監査
4	23	役員会(会長・副会長)	事業報告・決算・活動方針・予算案等の審議
5	13	第1回 理事会・専門部会	総会資料の審議
5	15	総会役員打合せ会	総会運営の審議
5	18	定期総会	事業報告・決算・活動方針・予算・役員選出(全議案原案通り可決)
5	18	会費集金開始	納入期限 7月5日
5	28	第2回 理事会・専門部会	部編成・活動計画・支部長会資料審議
7	5	第1回 支部長・事務局長会	専門部の活動計画
7	24	教育講座①	メンタルヘルス(宇都宮 由紀 先生)
7	25	日連教滋賀大会	～7月26日(大津プリンスホテル)
7	30	教育講座②	特別支援教育(鶴井 宏治 先生)
8	21	支部活動費支給	～9月6日
8	21	高齢者慶祝記念品配布	～9月16日 支部長(事務局長)を通じて本人の元へ
9	10	教育功労者推薦委員会	推薦者審議
9	13	第3回 理事会・専門部会	教育功労者選考、まつやま教育フォーラム等運営審議
9	27	第2回 支部長会	夏季行事報告・教育功労者推薦の件、懇親会
10	27	えひめ教育の日推進大会	新居浜市市民文化センターで開催
11	9	まつやま教育フォーラム2019	講演「自閉症それがどうした!」 講師 濱田斉子・晋太郎 氏
11	19	役員会	本年度事業の反省と来年度事業の方向付け
1	11	教育を語る会(市教研と共催)	講演「豪雨災害からの復興」 講師 前吉田中学校長 西村久仁夫 氏
1	19	松山市青少年育成市民大会	松山市教育会に10名の参加要請
1	31	第4回 理事会	本年度の反省と来年度の計画
2	14	第3回 支部長会	本年度の反省と来年度の計画

4 主要行事及び専門部活動

- (1) 「まつやま教育フォーラム2019」
 11月9日(土曜日)「えひめ教育の日」関連行事
 ア 開会式 報賞者(10名中 出席者3名)
 イ 講演会
 演題 「自閉症それがどうした!」
 ～変わることを恐れずに今こそチャレンジ～
 参加者 119名
 講師 濱田 斉子・濱田 晋太郎 氏
 ウ 懇親会 参加者 45名
 (内、高齢慶祝者4名、報賞者3名、功労者2名)
- (2) 調査研究部
 ア 教育講座
 ① 「メンタルヘルスの理解と対応」
 7月24日(水曜日) 17名 参加
 講師 県総合教育センター 宇都宮 由紀 先生
 ② 「特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援」
 7月30日(火曜日) 32名 参加
 講師 県総合教育センター 鶴井 宏治 先生
 イ 会報「松山市教育会情報」
 98号(6月1日発行) 99号(10月1日発行)
 100号(2月1日発行)
- ウ 「文教月報」執筆協力
 (3) 福利厚生部
 ア 文化講座
 (ア) 俳句交換会 毎月 講師 吉田 晃 先生
 12名 講師 近藤 良郷 先生
 (10月15日ご逝去)
 (イ) ヨガ講座 月1回(第2土曜日午後)
 16名 講師 藤本ヨガ学院の先生
 (ウ) 川柳教室 月1回(第3水曜日)
 13名 講師 栗田 忠士 先生
 (エ) 囲碁将棋教室 月1回(第1土曜日午後)
 18名
 (オ) 詩吟教室 月2回(月曜日午前)
 17名 講師 伊賀上 峰山 先生
 (カ) プログラミング教室 年15回(土曜日午前)
 9名(現職のみ) 講師 畑中 靖祥 先生
 イ 慶弔関係
 (ア) 高齢慶祝者
 白寿(本年度中に満99歳を迎えられた方) 1名
 傘寿(本年度中に満80歳を迎えられた方) 16名

(イ) 教育功労者(平成30年度分)……総会にて表彰

県表彰 野本 静雄 氏(味生第二支部)
市表彰 田村 順子 氏(久米支部)
砂田 孝夫 氏(八坂小)
小坂 真也 氏(新玉小)
忽那 義博 氏(久米中)
池田 尊之 氏(椿小)
久米 倫典 氏(三津浜中)
山中 茂明 氏(清水小)
八塚 久 氏(余土中)
山下美江子 氏(内宮中)

日野 利亮 氏(湯山支部)
栗本 信吉 氏(湯山支部)
芳野 妙美 氏(浅海小)
松本 祐子 氏(東谷小)

(エ) 現職表彰祝金該当者

教育者文部科学大臣表彰 1名
文部科学大臣優秀教職員表彰 2名
愛媛県優良教員表彰 8名
愛媛県教育選賞表彰 1名
松山市教職員教育長表彰 3名

(オ) 会員物故者 27名(含現職会員2名)

(ウ) 報賞者(本会役員在任4年以上の退任者)……フォーラムにて表彰

OB会員 3名
青野 郁恵 氏(八坂支部)
藤岡 敬二 氏(椿支部)
金子 房江 氏(中島支部)
現職会員 7名
砂田 孝夫 氏(堀江支部)
池田 尊之 氏(素鷲支部)
山中 茂明 氏(桑原支部)

(4) 対策部

ア 教育を語る会……1月11日(土曜日)
※ 市教研と共催で実施
講演 「豪雨災害からの復興」
～吉田中学校の8ヶ月～

講師 前 宇和島市立吉田中学校長 西村 久仁夫 氏
参加者 約200名

イ 松山市青少年健全育成市民大会参加

令和元年度 決算書

歳入

松山市教育会

款項	目	予算額	決算額	比較増減(△)	付記
I	総収入	9,077,208	9,018,129	△ 59,079	
	1 繰越金	1,599,608	1,599,608	0	前年度からの繰越金
	2 会費	7,432,500	7,378,500	△ 54,000	2,500×(855+2,088)+賛助1,000×21
	3 助成金	20,000	20,000	0	
	4 雑収入	25,100	20,021	△ 5,079	利息・その他

歳出

款項	目	予算額	決算額	比較増減(△)	付記
II	総支出	9,077,208	7,347,604	1,729,604	
	1 県教育会納入金	2,975,000	2,953,500	21,500	1,000×(855+2,088)+賛助500×21
	2 事務局費	492,080	466,770	25,310	
	① 事務手当	375,000	375,000	0	職員手当
	② 事務用品費	50,000	34,766	15,234	用紙・封筒・文具等
	③ 通信運搬費	67,080	57,004	10,076	切手・はがき・送料等
	3 会議費	684,000	558,750	125,250	
	① 総会費	245,000	191,620	53,380	旅費・会場費
	② 理事会費	150,000	106,090	43,910	旅費・会場費(4回)
	③ 支部長会費	224,000	203,050	20,950	旅費・会場費(3回)
	④ その他の会議費	65,000	57,990	7,010	旅費・会場費(監査・役員会・功労者推薦委員会等)
	4 支部活動費	1,246,250	1,246,250	0	各支部へ(950×855+2,000×82)+a ブロックへ(30,000×9)
	5 調査研究費	77,000	43,508	33,492	教育講座・部会費等
	6 福利厚生費	1,225,000	1,012,758	212,242	慶弔費・文化講座・部会等
	7 対策費	70,000	62,798	7,202	研修会・部会等
	8 広報費	255,000	246,456	8,544	「市教育会情報」3回発行
	9 記念事業費	520,000	346,043	173,957	「フォーラム2019」(えひめ教育の日関連事業)
	10 日連教大会費	139,000	65,960	73,040	旅費・参加費(滋賀大会)
	11 補助金・負担金	590,160	286,511	303,649	組織部等補助金・各種団体負担金
	12 予備費	803,718	58,300	745,418	トナー・銀行振込用紙

差引残高

次年度への繰越金	1,670,525
----------	-----------

令和2年度 松山市教育会役員名簿

役職名	氏名	学校名・支部名	出身役職名	備考
会長	堀内 秀樹	窪田支部	O B	新規
副会長	濱田 澄江	和気支部	O B	新規
副会長	高岡 秀人	小野小	市教研会長	新規
副会長	三好 建次	福音小	小校長会長	新規
副会長	高田 誠	道後中	中校長会長	新規

OB

役職名	氏名	支部名	出身役職名	備考
1区理事	廣藤 まゆみ	姫山支部	O B	新規
2区理事	林 伊佐男	双葉支部	O B	新規
3区理事	小野 誠一	味生支部	O B	新規
4区理事	松浦 正壽	高浜支部	O B	新規
5区理事	濱田 澄江	和気支部	O B	新規
6区理事	平松 恭助	道後支部	O B	新規
7区理事	森田 悦雄	浮穴支部	O B	新規
8区理事	大塚 安彦	北久米支部	O B	新規
9区理事	金子 秀樹	難波支部	O B	新規

現職

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
理事	渡部 万美江	八坂小	市教研副会長	
理事	有森 和明	津田中	市教研副会長	
理事	玉井 知津江	たちばな小	市教研副会長	新規
理事	井上 英明	道後小	研究部長	
理事	田中 祐二	椿中	法制対策部長	
理事	上甲 鼓季	みどり小	情報宣伝部長	新規
理事	西岡 香恵	高浜小	編集部長	新規
理事	梶本 浩智	潮見小	福利厚生部長	

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
監事	道上 修二	小野支部	O B	
監事	牟田 智子	久米中	市教研監事	新規
事務局	山地 裕司	愛媛文教会館内	市教研事務局	
	大田 宏美			

平成元年度 教育功労者・報賞者

教育功労者(市表彰)

今井秀明氏(味生第二支部)	大森理氏(荏原支部)
齊藤照夫氏(生石小)	相原孝裕氏(東中)
岩本正昭氏(北条北中)	坂本浩氏(湯山小)
竹内康敏氏(旭中)	向井京子氏(潮見小)
沖田知子氏(道後小)	※ 学校名は退職当時のもの

報賞者(理事・支部長・支部事務局長等、役員在任4年以上の退任者)

OB

平野忠司氏(湯山支部)	伊賀上郁夫氏(桑原支部)
松浦浩二氏(双葉支部)	和田和子氏(道後支部)
高谷宏氏(味生支部)	山田重明氏(北久米支部)
明賀壽雄氏(石井北支部)	赤松幸雄氏(桑原支部)
豊田眞一氏(荏原支部)	山田耕二氏(宮前小)
下東裕文氏(潮見小)	石丸満郎氏(坂本小)
白石明範氏(浮穴小)	※ 学校名は退職当時のもの

現職

田所秀一氏(伊台小)	藤岡和人氏(素鷲小)
西岡香恵氏(高浜小)	川上斉睦氏(仕七川小)

退任のご挨拶

前松山市教育会会長 清水 昇

青梅の色づくころとなりました。会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応として、定期総会を書面表決にて実施させていただきました。お陰様で、第1号議案から第5議案までの全ての議案をご承認いただきましたこと本当にありがとうございました。

9名の教育功労者、17名の報賞者の先生方、おめでとうございます。長年の教育への功績や貢献に、心から感謝いたします。総会の場で表彰できなかったこと申し訳ございません。秋には祝賀・懇親会も予定しておりますので、是非ご参加ください。

令和2年度の活動方針にもありますように、これからは現職会員とOB会員の連帯提携の緊密化が課題です。現職会員を意識した文化講座の新設や文教会館食事処「はづき」の飲食補助券の配布を市教研と協力して行います。現職会員の皆様は働き方改革待ったなしの学校現場ですが、教育会の活動に積極的にご参加ください。OB会員の皆様から要望がありましたブロック活動費の増額も実現できました。会員の減少と活動の活性化が大きな課題の中、各支部では松山市教育の進展のため、創意工夫を凝らした特色ある地道な活動を実践されていることをよく承知しております。広報活動の一つとして開設した松山市教育会のホームページの訪問者数も、5万人に近づいています。

この2年を振り返ってみると私自身は力不足ではありましたが、役員や事務局、会員の皆さんの温かいご協力やご支援のお陰で何とか任期を全うできたものと感謝しております。これからは、一会員として松山市の教育と教育会の発展を心より祈念しております。本来であれば、総会の場でご挨拶しなくてはなりませんが、この紙面をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

文化講座紹介

— 令和元年度会員の作品 —

●俳句

老母の手のぬくみほのかに椿餅

池田 本庄

しゃぼん玉一つひとつに青い空

小池 郁子

風光る青きベンチのペンキの香

田中 勝

一草庵出でて夏の雲へ歩む

姫野 だるま

立冬や長湯嫌ひの児と長湯

松任谷 由実男

自慢の句元旦の陽柔らかに源氏窓

松本 豊香

命美し一夜の寡黙酔芙蓉

宮田 頼行

山茶花の紅見えている躰り口

三好 靖子

幼ぐせ恥じぬ傘寿や落葉道

森田 章夫

ブロック紹介

第5ブロック 三好 龍二

第5ブロックは、城北地区に位置し、特徴ある地形の「堀江地溝帯」の丘陵の山際や平地に、小中学校8校が点在しています。堀江支部（堀江小、内宮中）、和気支部（和気小、北中）、潮見支部（潮見小、鴨川中）、久枝支部（久枝小）、みどり支部（みどり小）の5支部、現職会員約250名程度、OB会員約110名程度で構成されています。

まず、各支部では、それぞれ支部総会を中核にして、地域に応じた「現退一体」となるような取組を目指しています。5名の支部長が、主に支部長会を通して支部間の情報交換を適宜行っていますが、残念ながら後述の課題などを要因として活動状況は停滞気味です。

また、ブロック全体の主な活動に、「第5ブロック合同研修旅行」があります。今年実施されれば、1992（平成3）年11月8日の第1回久万高原町「直瀬小～面河山岳館～面河溪」から数えて28回目となります。例年、11月第2or3土曜日を充て、中四国の名所旧跡を網羅して散策する日帰りコースを選定しています。毎年30名前後の参加を得ています。現職会員に参加依頼するも、この時期は学校行事が重なり、OB会員のみのこともあります。毎回、その地域の特色ある、趣向を凝らした昼食を囲んで、親睦を深めています。できるだけ安価で興味深い一日研修コースとなるよう、担当者と業者が悪戦苦闘しており、実施後は必ず有志で反省会をしています。今年も実施できるようにと、新型コロナウイルスの感染収束、できれば終息宣言を願うばかりです。

さらに、ご多分に漏れず、各ブロック・各支部と同様に、次のような課題を抱えています。有効な打開策はなかなか見つかりません。

- 1 「現退一体」という特色を生かすための現職会員とOB会員との交流・協力の在り方
 - 学校の応援団でありたい、児童生徒・教職員・地域の教育環境の整備に寄与したいという思いや願いをOB・現職が共有し、情報交換し合う「現退一体の体制づくり」を進めたい。
 - 懇親・親睦会以外に、地域をさぐる活動の企画・運営や各種イベントへの積極的な相互協力を通して、会員相互の親和提携や交流を図る「企画力・実践力」を醸成したい。
- 2 退職後のライフスタイルの個別化と会員相互意識の低下によるOB会員の減少・高齢化
 - 「入会依頼を足で稼ぐ」時代は終わった感があり、常日頃からの現職管理職の意識高揚とOB会員との交流などによる「教育会活動の意義・価値・充足感」の啓発に努力したい。